

# 平成 21 年度 学校基本調査結果の概要

平成 21 年 5 月 1 日現在で市内に所在する幼稚園・学校等を対象として実施した「学校基本調査（基幹統計調査）」のうち、「学校調査」と「卒業後の状況調査」の結果がまとまったので、その概況を公表する。

また、市内に所在する保育所の概況に関する統計表も、併せて掲載する。

## I 調査の概要

### 1. 調査の目的

学校教育行政に必要な学校に関する基本的事項を明らかにすることを目的としている。

### 2. 調査の範囲

学校調査……………幼稚園、小学校、中学校、中等教育学校、高等学校、特別支援学校、  
大学、短期大学、専修学校及び各種学校  
卒業後の状況調査……中学校、高等学校、大学及び短期大学の卒業者

### 3. 調査事項

学校調査

- ① 学校の名称、種別及び所在地
- ② 学校の特性に関する事項
- ③ 学部、学科、課程又は学級に関する事項
- ④ 教員及び職員の数
- ⑤ 児童、生徒、学生又は幼児の在籍状況及び出席状況
- ⑥ 児童、生徒、学生又は幼児の入学、卒業及び転出入の状況

卒業後の状況調査

- ① 学校の名称、種別及び所在地
- ② 学校の特性に関する事項
- ③ 卒業者の卒業時における所属に関する事項
- ④ 卒業者の進学、就職等の状況

### 4. 調査の実施時期

学校調査……………毎年 5 月 1 日現在

卒業後の状況調査……前年度間の卒業者（高等学校、特別支援学校の高等部にあつては、  
前々年度以前の卒業者で上級の学校に入学を志願したものを含  
む。）について、毎年 5 月 1 日現在

#### （利用上の注意）

- ① 学校（園）数には、休校（園）中の学校（園）（児童・生徒のいない校園）を含む。
- ② 小学校・中学校・高等学校の郊外校は市立計にも総数にも含まれない。
- ③ 入学志願者数において、同一人が 2 校以上に願書を提出し、2 校以上に合格した場合は、  
実際に入学した学校の志願者、いずれも不合格の場合は、第 1 志願の学校の志願者とし  
て計上している。
- ④ 高等学校の国立は、大阪教育大学附属高等学校天王寺校舎、平野校舎及び池田校舎の総  
計である。
- ⑤ 大学の学校数については、大学本部の所在地での計上である。なお、学部数・学生数に  
ついては在籍する学部、研究科等の所在地による。

## ⑥ 用語解説

郊外校……………大阪市立学校のうち市外に所在するもの。

専修学校……………学校教育法第1条に規定する学校以外の教育施設で、職業若しくは実際生活に必要な能力を育成し又は教養の向上を図ることを目的として組織的な教育を行い、修業年限1年以上、授業時間数が文部科学大臣所定の時間数以上、教育を受けるものが常時40名以上であるもの（同法第82条の2）。

高等課程……………中学校卒業若しくはそれと同等以上の学力があると認められることを入学資格とする課程。  
専門課程……………高等学校卒業若しくはそれと同等以上の学力があると認められることを入学資格とする課程。  
一般課程……………特に入学資格を定めない課程。

各種学校……………学校教育に類する教育を行う施設で、専修学校以外のもの（同法第83条）。なお、本調査では国公立、及び府知事の認可を受けた私立の各種学校を対象としている。

特別支援学校……………平成19年4月1日学校教育法一部改正前の、盲・聾・養護学校。

中等教育学校……………小学校における教育の基礎の上に、心身の発達に応じて、中等普通教育並びに高等普通教育及び専門課程を一貫して施すことを目的とする学校。  
修業年限は6年。課程は前期3年の前期課程及び後期3年の後期課程に区分される。中高一貫とは異なる。（中高一貫校とは、同一の設置者が設置する中学校及び高等学校において、中学校における教育と高等学校における教育を一貫して施す学校）

職員……………小・中学校には「職員」として、校長、教頭、教諭、養護教諭及び事務職員を置かなければならないとしている（法第28条、第40条）。  
本調査では上記の職員を「教員」と「職員」とに分けている。

教員……………初等中等教育では、校長（園長）、教頭、教諭、助教諭、養護教諭、養護助教諭、講師の名称を用いている。

長期欠席者数……………義務教育の学校（小・中学校及び特別支援学校の小学部、中学部）で、平成21年3月31日現在の在学者のうち、平成20年4月1日から平成21年3月31日までの1年間に、連続又は断続して30日以上欠席した者を、5月1日を基準に調査し計上している。

ただし、平成20年4月1日現在で15歳以上の者については、1年間にわたり居所不明又は全く出席しなかった者は除外している。

病気……………本人の心身の故障、けが等。  
経済的理由……………家計が苦しくて教育費が出せない、児童・生徒が働いて家計を助けなければならない等。  
不登校……………心理的、情緒的、身体的、あるいは社会的要因・背景により登校しない、あるいはしたくてもできない状況にある者。  
学校生活上の影響、あそび、非行、無気力、不安など情緒的混乱、意図的な拒否及びこれらの複合等であるもの。  
その他……………保護者の教育に関する考え方、無理解・無関心などの家庭の事情、外国での外期滞在等、理由が前記に該当しない者。

## II 大阪市における学校の概況

- ◇ 幼稚園の在園者数は7年連続で減少。在園者数の約8割を占める私立で3.8%減少した。
- ◇ 小学校の児童数は0.8%減と3年連続で減少している。
- ◇ 中学校は1校増加。生徒数は3年連続で増加している。
- ◇ 高等学校の生徒数は全日制、定時制ともに増加。全日制の学科別では、普通科で増加しているが、普通科以外の学科は減少している。定時制は普通科、工業科及び総合学科が増加している。
- ◇ 専修学校は3校減少し、生徒数も減少が続いている。
- ◇ 各種学校は3校減少し、生徒数も減少が続いている。
- ◇ 短期大学は1校減少し、学生数も減少が続いている。
- ◇ 大学は1校増加。昼間〈第1部〉の学生数は増加が続いているが、夜間〈第2部〉の学生数は減少が続いている。

大阪市の学校(園)数、教員数及び生徒数等(平成21年5月1日現在)

(単位:人)

区 分	学 校 (園) 数				教員数 (本務者)	生 徒 数 等		
	総数	国立	公立	私立		総数	男	女
幼 稚 園	205	1	60	144	1,937	29,518	14,848	14,670
小 学 校	306	2	297	7	7,134	127,264	64,966	62,298
中 学 校	153	2	128	23	4,328	66,882	33,563	33,319
高 等 学 校	99	1	60	38	5,396	77,326	38,784	38,542
中 等 教 育 学 校	1	-	-	1	55	827	512	315
特 別 支 援 学 校	13	1	12	-	1,251	2,242	1,370	872
専 修 学 校	167	-	2	165	2,809	54,876	26,044	28,832
各 種 学 校	34	-	1	33	251	6,310	4,087	2,223
短 期 大 学	8	-	-	8	264	4,290	139	4,151
大 学	11	-	1	10	1,456	28,126	19,719	8,407

### Ⅲ 学校調査

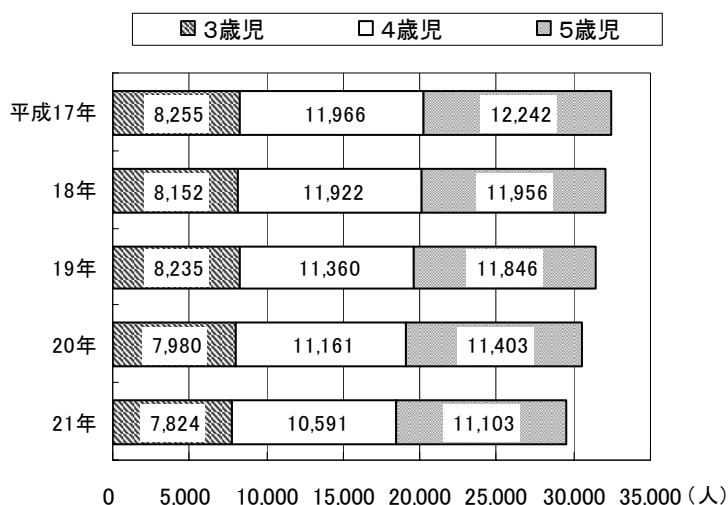
#### 1 幼稚園

##### 在園者数は7年連続で減少

市内の幼稚園は205園で、前年に比べ私立で1園減少し、市立60園、国立1園、私立144園となっている。

在園者数は2万9518人で、前年に比べ1026人(3.4%)減少し、7年連続で減少となった。設置者別在園者数では、全体の82.1%を占める私立が2万4245人で前年に比べて964人(3.8%)減少し、市立は5126人で同56人(1.1%)減、国立は147人で同6人(3.9%)減と、設置者別すべてで減少した。

#### 幼稚園の年齢別在園者数の推移



#### 幼稚園の年度別、設置者別園数・教員数・在園者数

(単位：園・人)

年度	園数				教員数				在園者数			
	総数	市立	国立	私立	総数	市立	国立	私立	総数	市立	国立	私立
平成17年	208	61	1	146	2,126	429	11	1,686	32,463	5,833	160	26,470
18年	208	61	1	146	2,152	419	11	1,722	32,030	5,686	160	26,184
19年	206	60	1	145	2,179	429	11	1,739	31,441	5,326	159	25,956
20年	206	60	1	145	2,176	420	11	1,745	30,544	5,182	153	25,209
21年	205	60	1	144	2,157	428	11	1,718	29,518	5,126	147	24,245

#### 保育所（学校基本調査対象外）

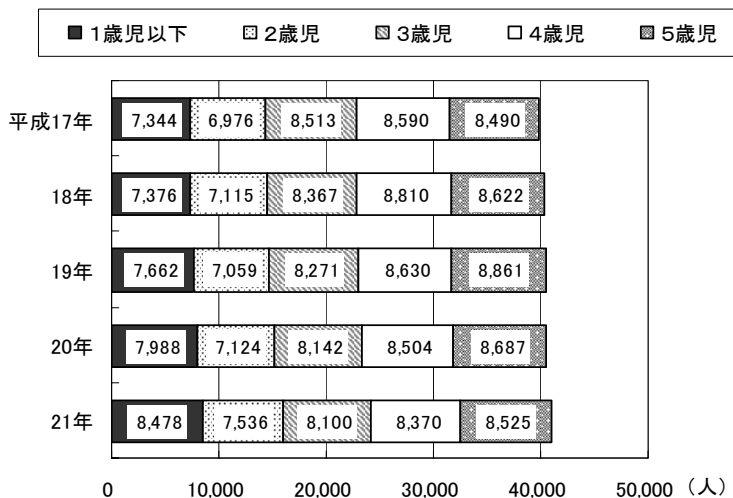
##### 保育所数は9年連続増加

市内の保育所は363所で、前年に比べ8所増加し9年連続の増加となった。設置者別で見ると、公設公営が112所、公設民営が21所、私立は230所となっている。

保育所児童数は4万1009人で、前年と比べ564人(1.4%)増加した。

年齢別の児童数は、1歳児以下が8478人で前年と比べて490人(6.1%)増と、15年連続増加となったのをはじめ、2歳児は7536人で412人(5.8%)増加した。一方、3歳児、4歳児、5歳児はいずれも減少している。

#### 保育所の年齢別児童数の推移



## 2 小学校

### 児童数はわずかに減少

市内の小学校は306校で、前年と同数で、市立297校、国立2校、私立7校となっている。

児童数は12万7264人で、前年に比べ965人(0.8%)の減少となり、学級数も15学級(クラス)減少した。

設置者別の児童数は、児童数の96.1%を占める市立が12万2360人で前年に比べて921人(0.7%)減少した。

市立の児童数を区別にみると、9区で増加して

いる。このうち増加率が高いのは、福島区の前年比2.0%(53人)増、西区の同1.8%(58人)増などとなった。一方、減少したのは15区で、減少率が高いのは生野区の同4.3%(254人)減、住之江区の同4.2%(276人)減、此花区の同3.4%(112人)減などとなっている。

1学級あたりの児童数は、市立26.4人、国立39.8人、私立35.4人となっている。

### 小学校の年度別、設置者別学校数・学級数・教員数・児童数

(単位：校・学級・人)

年度	学 校 数				学 級 数				教 員 数				児 童 数			
	総数	市立	国立	私立	総数	市立	国立	私立	総数	市立	国立	私立	総数	市立	国立	私立
平成17年	305	296	2	7	4,634	4,501	36	97	7,060	6,802	58	200	128,204	123,236	1,428	3,540
18年	306	297	2	7	4,727	4,594	36	97	7,222	6,971	58	193	128,917	123,951	1,427	3,539
19年	305	296	2	7	4,764	4,630	36	98	7,209	6,955	57	197	128,241	123,259	1,429	3,553
20年	306	297	2	7	4,788	4,654	36	98	7,245	7,012	58	205	128,229	123,281	1,426	3,522
21年	306	297	2	7	4,773	4,639	36	98	7,433	7,163	59	211	127,264	122,360	1,432	3,472

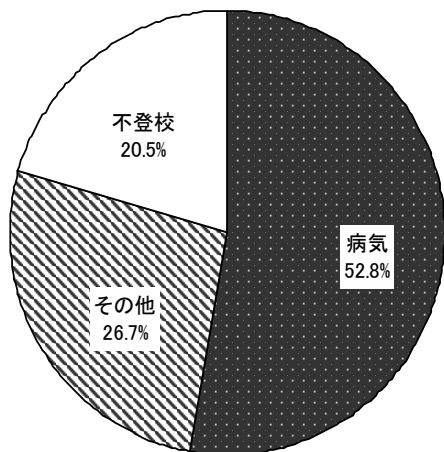
### 長期欠席者数は減少

長期欠席者数は1766人で前年と比べると115人(6.1%)の減少となっている。理由別にみると、病気が932人で全体の52.8%を占めている。

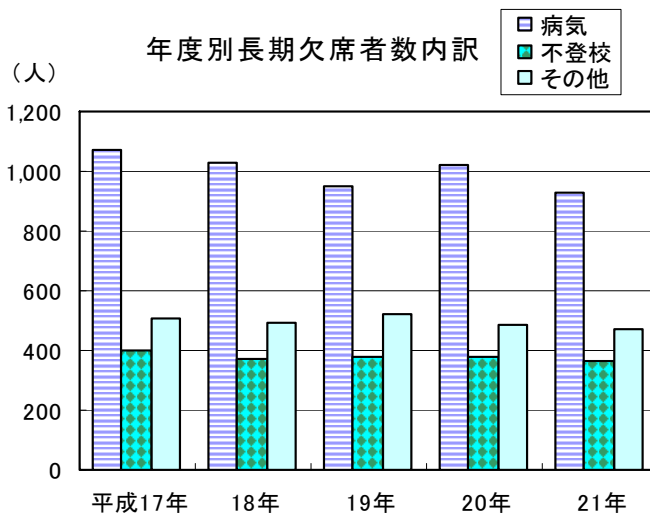
### 年度別長期欠席者数内訳

年度	病気	不登校	その他
平成17年	1,073	399	510
18年	1,031	368	495
19年	953	375	519
20年	1,019	377	485
21年	932	362	472

### 平成21年理由別長期欠席者数内訳



### 年度別長期欠席者数内訳



## 市立小学校の年度別、区別児童数

(単位：人・%)

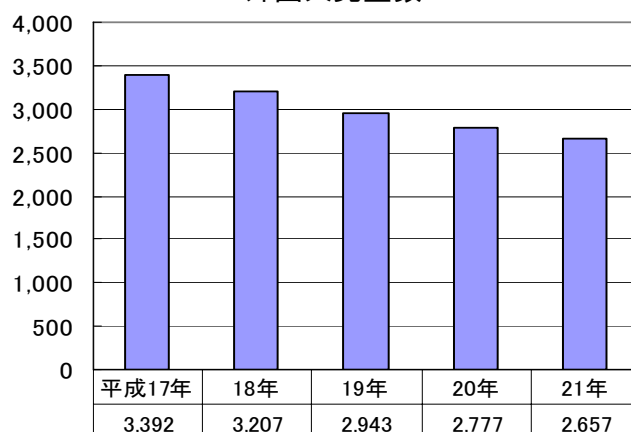
区名	児 童 数					増 減 率			
	平成17年	18年	19年	20年	21年	17～18年	18～19年	19～20年	20～21年
総数	123,236	123,951	123,259	123,281	122,360	0.6	△ 0.6	0.0	△ 0.7
北	3,201	3,180	3,254	3,270	3,311	△ 0.7	2.3	0.5	1.3
都島	4,555	4,644	4,613	4,573	4,547	2.0	△ 0.7	△ 0.9	△ 0.6
福島	2,615	2,637	2,625	2,669	2,722	0.8	△ 0.5	1.7	2.0
此花	3,394	3,319	3,269	3,250	3,138	△ 2.2	△ 1.5	△ 0.6	△ 3.4
中央	1,916	2,010	2,042	2,101	2,127	4.9	1.6	2.9	1.2
西	2,880	2,978	3,112	3,175	3,233	3.4	4.5	2.0	1.8
港	4,173	4,127	4,088	4,002	3,961	△ 1.1	△ 0.9	△ 2.1	△ 1.0
大正	3,726	3,700	3,710	3,652	3,645	△ 0.7	0.3	△ 1.6	△ 0.2
天王寺	3,153	3,127	3,129	3,182	3,221	△ 0.8	0.1	1.7	1.2
浪速	1,291	1,241	1,241	1,186	1,165	△ 3.9	0.0	△ 4.4	△ 1.8
西淀川	5,106	5,234	5,333	5,477	5,524	2.5	1.9	2.7	0.9
淀川	6,931	7,081	7,094	7,142	7,140	2.2	0.2	0.7	△ 0.0
東淀川	8,444	8,513	8,339	8,237	8,125	0.8	△ 2.0	△ 1.2	△ 1.4
東成	3,506	3,652	3,612	3,693	3,746	4.2	△ 1.1	2.2	1.4
生野	6,214	6,121	5,960	5,871	5,617	△ 1.5	△ 2.6	△ 1.5	△ 4.3
旭	4,425	4,399	4,378	4,362	4,314	△ 0.6	△ 0.5	△ 0.4	△ 1.1
城東	8,056	8,262	8,354	8,479	8,538	2.6	1.1	1.5	0.7
鶴見	6,710	6,810	6,828	6,961	6,947	1.5	0.3	1.9	△ 0.2
阿倍野	5,190	5,286	5,273	5,300	5,333	1.8	△ 0.2	0.5	0.6
住之江	7,046	6,943	6,838	6,618	6,342	△ 1.5	△ 1.5	△ 3.2	△ 4.2
住吉	8,075	8,020	7,866	7,746	7,649	△ 0.7	△ 1.9	△ 1.5	△ 1.3
東住吉	6,716	6,788	6,675	6,681	6,610	1.1	△ 1.7	0.1	△ 1.1
平野	12,049	12,111	11,986	11,993	11,786	0.5	△ 1.0	0.1	△ 1.7
西成	3,864	3,768	3,640	3,661	3,619	△ 2.5	△ 3.4	0.6	△ 1.1

### 外国人児童数は4.3%減少

市内の小学校における外国人児童数は、2657人で前年より120人(4.3%)減少し、小学校児童数全体に占める割合は2.1%となっている。

(人)

### 外国人児童数



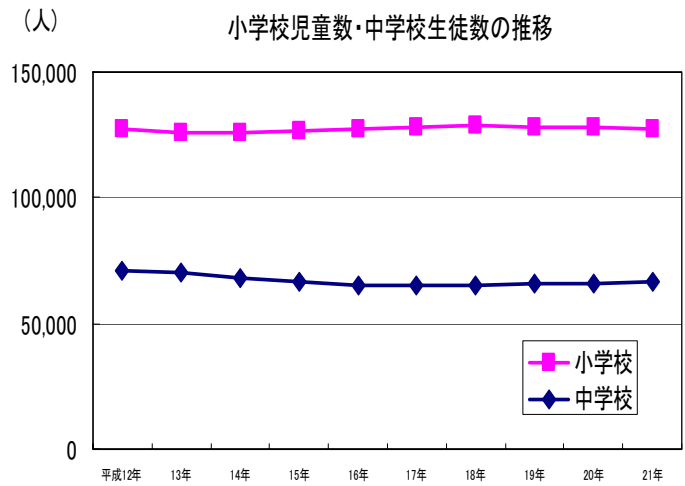
### 3 中学校

#### 生徒数は前年に引き続き増加

市内の中学校は153校で、前年から私立で1校増加し、市立128校、国立2校、私立23校となっている。

生徒数は6万6882人で前年と比べて782人(1.2%)増と3年連続増加した。学年別では2学年が2万1863人で、前年と比べ719人(3.2%)減少したのに対し、1学年及び3学年は増加となった。

また、設置者別生徒数では、市立が5万5788人で前年と比べて547人(1.0%)増加しており、私立でも235人(2.3%)増加している。



#### 中学校の年度別、設置者別学校数・学級数・教員数・生徒数

(単位：校・学級・人)

年度	学 校 数				学 級 数				教 員 数				生 徒 数			
	総数	市立	国立	私立	総数	市立	国立	私立	総数	市立	国立	私立	総数	市立	国立	私立
平成17年	151	127	2	22	2,046	1,763	21	262	4,630	3,677	86	867	65,478	54,956	829	9,693
18年	150	127	2	21	2,046	1,768	21	257	4,651	3,700	86	865	65,399	54,924	835	9,640
19年	150	127	2	21	2,072	1,793	21	258	4,653	3,706	83	864	66,035	55,315	837	9,883
20年	152	128	2	22	2,099	1,814	21	264	4,758	3,737	83	938	66,100	55,241	839	10,020
21年	153	128	2	23	2,140	1,846	21	273	4,888	3,849	84	955	66,882	55,788	839	10,255

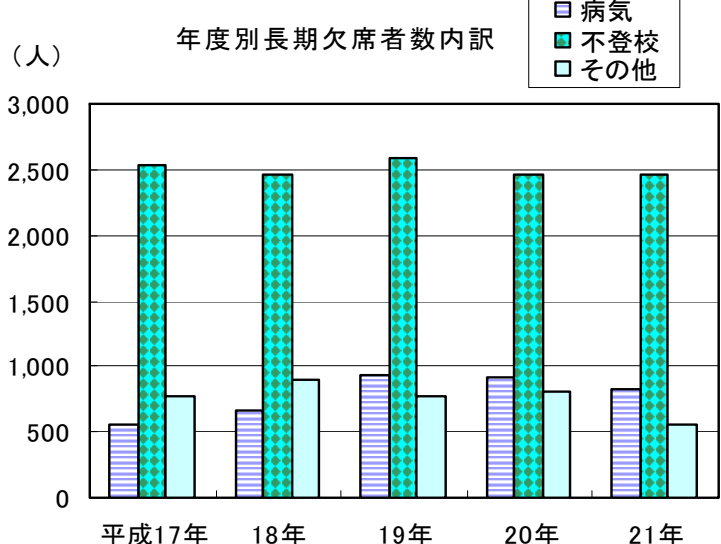
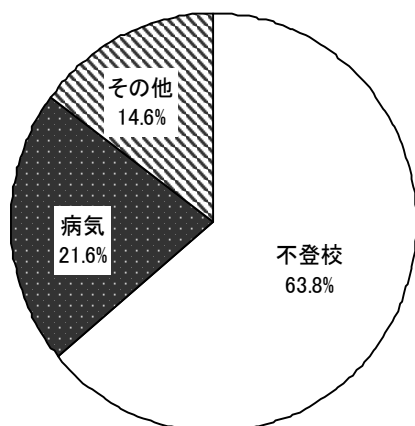
#### 長期欠席者の約6割が不登校

長期欠席者は3850人で生徒数の5.8%を占め、前年と比べて333人(8.0%)の減少となった。理由別にみると、不登校が2455人で全体の63.8%を占めており、前年と比べて10人(0.4%)減少となった。

#### 年度別長期欠席者数内訳

年度	病気	不登校	その他
平成17年	564	2,531	772
18年	668	2,465	892
19年	935	2,579	771
20年	908	2,465	810

#### 平成21年 理由別長期欠席者数内訳



## 市立中学校の年度別、区別生徒数

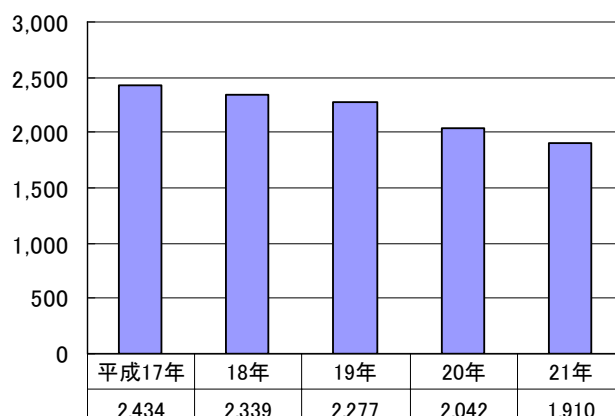
(単位：人・%)

区名	生 徒 数					増 減 率			
	平成17年	18年	19年	20年	21年	17~18年	18~19年	19~20年	20~21年
総数	54,956	54,924	55,315	55,241	55,788	△ 0.1	0.7	△ 0.1	1.0
北	1,549	1,557	1,526	1,493	1,495	0.5	△ 2.0	△ 2.2	0.1
都島	2,097	2,002	2,032	1,997	2,073	△ 4.5	1.5	△ 1.7	3.8
福島	1,056	1,089	1,088	1,141	1,148	3.1	△ 0.1	4.9	0.6
此花	1,504	1,518	1,486	1,574	1,605	0.9	△ 2.1	5.9	2.0
中央	783	814	782	797	790	4.0	△ 3.9	1.9	△ 0.9
西	1,129	1,152	1,126	1,111	1,163	2.0	△ 2.3	△ 1.3	4.7
港	1,918	1,914	1,899	1,889	1,894	△ 0.2	△ 0.8	△ 0.5	0.3
大正	1,754	1,730	1,646	1,705	1,688	△ 1.4	△ 4.9	3.6	△ 1.0
天王寺	1,316	1,353	1,363	1,365	1,304	2.8	0.7	0.1	△ 4.5
浪速	547	575	556	554	550	5.1	△ 3.3	△ 0.4	△ 0.7
西淀川	2,129	2,087	2,148	2,159	2,235	△ 2.0	2.9	0.5	3.5
淀川	3,207	3,110	3,161	3,124	3,217	△ 3.0	1.6	△ 1.2	3.0
東淀川	3,957	3,876	3,854	3,824	3,843	△ 2.0	△ 0.6	△ 0.8	0.5
東成	1,472	1,458	1,551	1,537	1,579	△ 1.0	6.4	△ 0.9	2.7
生野	2,988	3,016	3,009	2,959	2,972	0.9	△ 0.2	△ 1.7	0.4
旭	1,989	1,971	2,002	2,022	2,047	△ 0.9	1.6	1.0	1.2
城東	3,364	3,381	3,493	3,585	3,634	0.5	3.3	2.6	1.4
鶴見	2,831	2,916	2,998	2,958	3,029	3.0	2.8	△ 1.3	2.4
阿倍野	2,297	2,310	2,327	2,262	2,277	0.6	0.7	△ 2.8	0.7
住之江	3,337	3,293	3,256	3,207	3,220	△ 1.3	△ 1.1	△ 1.5	0.4
住吉	3,596	3,673	3,682	3,650	3,624	2.1	0.2	△ 0.9	△ 0.7
東住吉	3,027	2,991	3,031	3,009	3,068	△ 1.2	1.3	△ 0.7	2.0
平野	5,236	5,314	5,455	5,510	5,557	1.5	2.7	1.0	0.9
西成	1,873	1,824	1,844	1,809	1,776	△ 2.6	1.1	△ 1.9	△ 1.8

### 外国人生徒数は減少が続いている

市内の中学校における外国人生徒数は、1910人で生徒数の2.9%を占め、前年と比べ132人(6.5%)減少し、減少が続いている。

(人) 外国人生徒数





#### 4 高等学校

##### 生徒数は全日制、定時制ともに増加

市内の高等学校は95校で、課程別の内訳は全日制課程のみ設置するもの84校、定時制課程のみ設置するもの7校、全日制課程と定時制課程を併設するもの4校である。以下、全日制・定時制別について概観する。

##### (1) 全日制課程

##### 生徒数は前年に続き増加

全日制の課程を設置する高等学校は前年と同数の88校で、市立20校、国立1校、府立30校、私立37校となっている。

生徒数は7万2453人で、前年と比べ799人(1.1%)増加した。学年別の生徒数は、2学年及び3学年では前年から増加したものの、1学年では918人(3.5%)減少した。

学科別では、普通科は1119人(2.2%)増となったが、工業科10人(0.1%)減、商業科54人(1.3%)減、総合学科・福祉学科等を含む「その他」の学科256人(2.7%)減となっている。

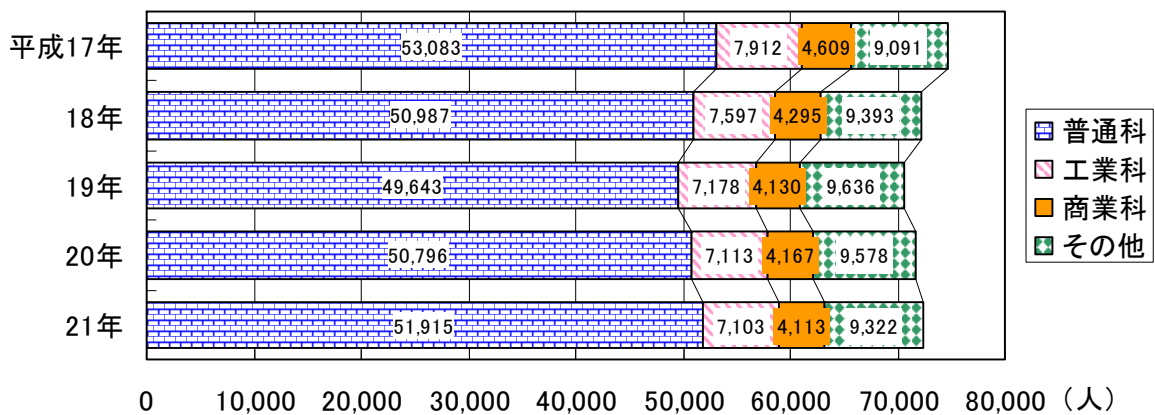
設置者別に生徒数の比率をみると、国・公立は全体の52.4%(3万7970人)であり、私立は同47.6%(3万4483人)となっている。

高等学校(全日制)の年度別、設置者別学校数・教員数・生徒数(男女別・学年別)  
(単位:校・学級・人)

年度	学校数			教員数			生徒数		
	総数	本務者	兼務者	総数	男	女	1学年	2学年	3学年
平成17年	92	4,979	1,807	74,695	37,566	37,129	25,293	25,266	24,136
18年	92	4,909	1,810	72,272	36,103	36,169	24,816	23,490	23,966
19年	87	4,844	1,779	70,587	35,081	35,506	25,425	22,952	22,210
20年	88	4,898	1,917	71,654	35,675	35,979	26,380	23,541	21,733
21年	88	4,902	2,056	72,453	35,963	36,490	25,462	24,586	22,405

注 国立(大阪教育大学附属高等学校)については、天王寺校舎、平野校舎及び池田校舎(在池田市)を併せて1校と扱う。

高等学校(全日制)の学科別生徒数の推移



##### (2) 定時制課程

##### 生徒数が増加

定時制課程を設置する高等学校は11校で前年に比べ1校減少し、市立3校、府立7校、私立1校となっている。

生徒数は4873人で、前年と比べて195人(4.2%)増と2年ぶりに増加した。学年別では、すべての

学年が増加した。

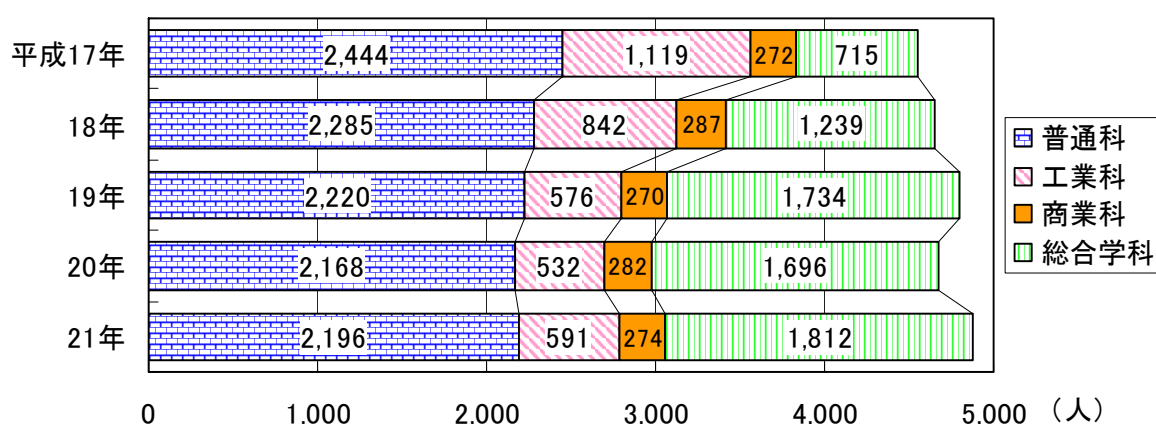
学科別の生徒数は、普通科、工業科及び総合学科がいずれも増加しているのに対して、商業科が274人で前年と比べて8人(2.8%)減少した。

高等学校（定時制）の年度別、設置者別学校数・教員数・生徒数（男女別・学年別）  
（単位：校・学級・人）

年 度	学 校 数		教 員 数		生 徒 数						
	独立校	併置校	本務者	兼務者	総数	男	女	1学年	2学年	3学年	4学年
平成17年	8 (1)	11 (1)	472	291	4,550	2,690	1,860	1,741	1,239	1,021	549
18年	8 (1)	11 (1)	507	281	4,653	2,737	1,916	1,670	1,425	1,015	543
19年	12 (-)	6 (1)	539	311	4,800	2,795	2,005	1,652	1,399	1,226	523
20年	7 (-)	5 (1)	494	233	4,678	2,663	2,015	1,659	1,393	1,150	476
21年	7 (-)	4 (1)	494	219	4,873	2,821	2,052	1,826	1,405	1,158	484

注 ( ) 内はうち休校。

高等学校（定時制）の学科別生徒数の推移



## 5 専修学校

### 学校数は3校減少し、生徒数も減少

市内の専修学校は167校で前年に比べて3校減少している。設置者別にみると、市立2校、私立165校となっている。

私立の学校数を区別にみると北区43校、天王寺区23校、淀川区19校、中央区14校、阿倍野区9校

生徒数は5万4876人で、前年と比べ3655人(6.2%)の減少となっている。

課程別の生徒数は、全体の94.2%を占める専門課程が5万1713人で前年から3458人(6.3%)減少し、高等課程、一般課程でも減少した。特に、高等課程は平成元年から減少傾向が続いている。

専修学校の年度別学校数・教員数・生徒数（男女別・課程別）

（単位：校・人）

年 度	学校数	教員数	生 徒 数					
			総数	男	女	高等課程	専門課程	一般課程
平成17年	168 (7)	9,206	73,095	36,170	36,925	2,644	68,732	1,719
18年	166 (7)	9,232	68,547	33,736	34,811	2,570	64,848	1,129
19年	168 (9)	9,286	63,233	30,603	32,630	2,379	59,821	1,033
20年	170 (7)	9,783	58,531	28,030	30,501	2,370	55,171	990
21年	167 (5)	9,239	54,876	26,044	28,832	2,291	51,713	872

注 ( ) 内はうち休校

## 6 各種学校

### 学校数で3校減少

市内の各種学校数は34校で、前年に比べ3校減少して、市立1校、私立33校となっている。

生徒数は6310人で、前年に比べ103人(1.6%)減少した。男女別にみると、男子が4087人(全体の64.8%)、女子が2223人(同35.2%)となっている。

各種学校の年度別学校数・教員数・男女別生徒数

年度	学校数	教員数	生徒数		
			総数	男	女
平成17年	41(5)	714	7,020	4,400	2,620
18年	41(5)	664	6,912	4,353	2,559
19年	38(8)	638	6,647	4,312	2,335
20年	37(8)	643	6,413	4,194	2,219
21年	34(4)	656	6,310	4,087	2,223

注 ( )内はうち休校

## 7 短期大学

### 学校数で1校減少

市内に所在する短期大学は8校で前年に比べ1校減少した。

学生総数は4290人で、前年に比べ344人(7.4%)減少し、減少傾向が続いている。

昼間(第1部)の学生数は、4163人で前年に比べ304人(6.8%)減少した。

昼間(第1部)学科別の学生数を前年と比べると、「社会科学」で58人(11.0%)減、「教育」では238人(10.6%)減、「教養」で10人(5.1%)減などとなっている。

なお、夜間(第2部)の学科は、平成19年度から「教育」のみとなっている。

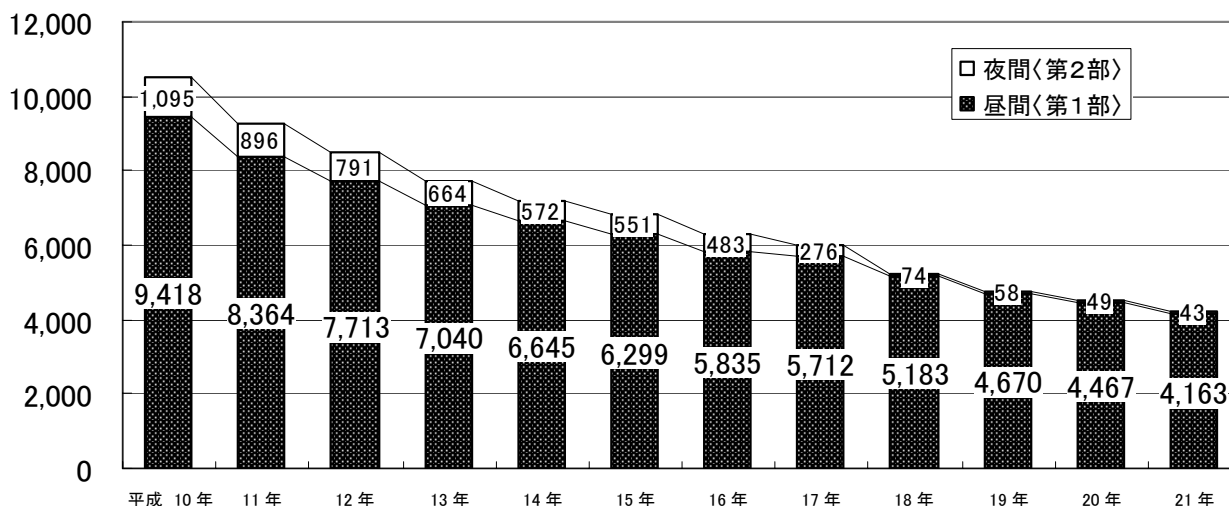
短期大学の年度別、学校数・教員数・学生数

(単位：校・人)

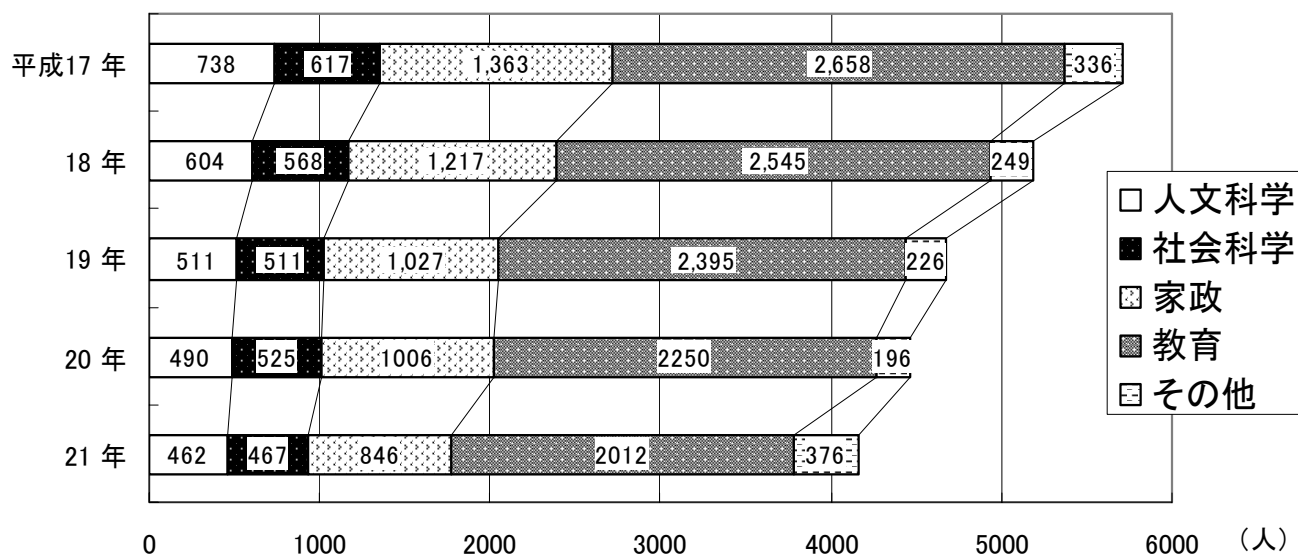
年度	学校数	教員数			総数	学生数			学生数			専攻科	別科 その他
	総数	総数	男	女		総数	昼間(第1部)	夜間(第2部)	総数	男	女		
平成17年	11	1,141	586	555	6,188	5,712	162	5,550	276	192	84	82	118
18年	11	1,034	505	529	5,411	5,183	172	5,011	74	9	65	78	76
19年	9	1,007	511	496	4,888	4,670	170	4,500	58	-	58	65	95
20年	9	881	446	435	4,634	4,467	150	4,317	49	-	49	30	88
21年	8	916	460	456	4,290	4,163	130	4,033	43	-	43	23	61

(人)

短期大学 昼間・夜間別学生数の推移



短期大学 昼間〈第1部〉 学科別学生数の推移



## 8 大学

昼間〈第1部〉の学生数は増加するが、夜間〈第2部〉では減少

市内に所在する大学は11校で、前年と比べ1校増加した。

昼間〈第1部〉の学生数は2万2338人で、前年に比べて698人(3.2%)増加した。

学科別の学生数を前年と比べると、増加した学科は、「保健」で506人(69.2%)増、人間科学学科等を含む「その他」で338人(16.7%)増、「工学」で510人(9.7%)増などとなり、減少した学科は「理学」で112人(13.6%)減、「家政」

で57人(9.7%)減、「社会科学」で399人(4.1%)減、「人文科学」で66人(3.3%)減、「芸術」で22人(4.9%)減、となっている。

夜間〈第2部〉の学生数は2311人で前年と比べて671人(22.5%)減少した。

学科別の学生数を前年と比べると、減少率が高いのは「工学」で71.9%(452人)減と大きく減少している。

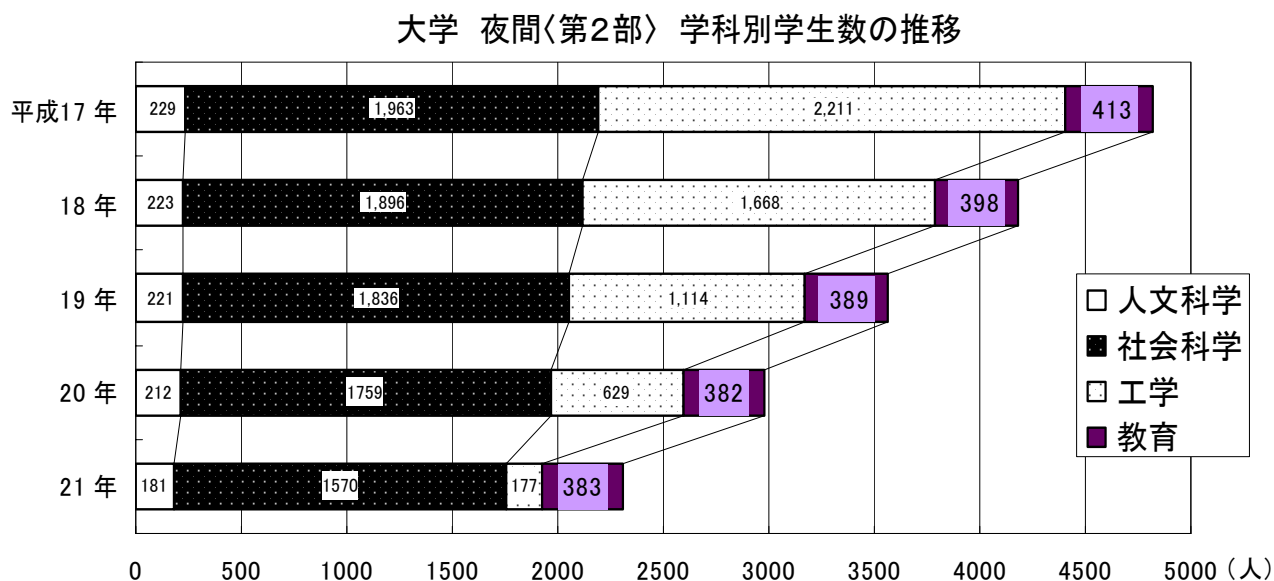
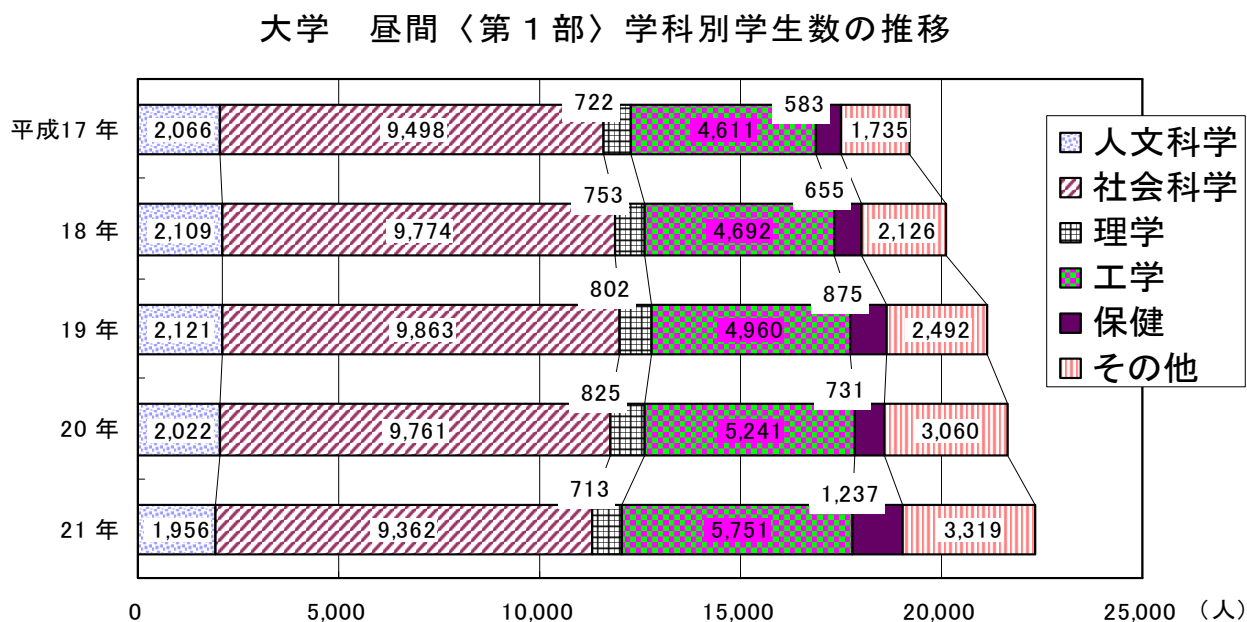
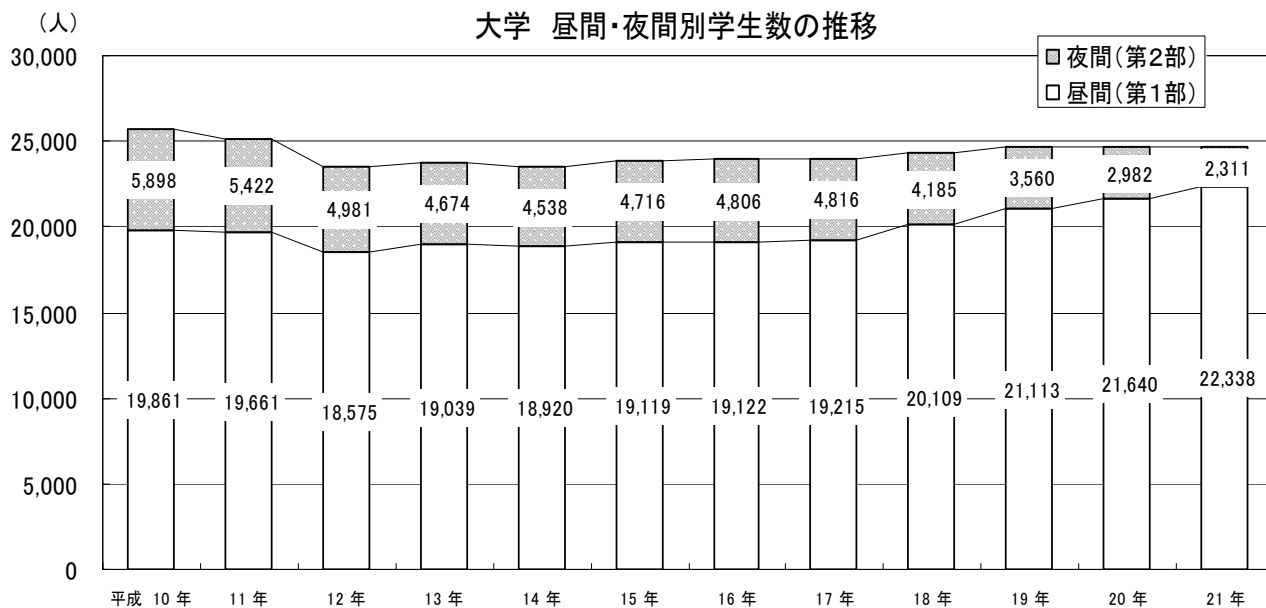
大学の年度別、設置者別学校数・教員数・生徒数

(単位：校・学級・人)

年度	学校数				教員数				学生数 昼間(第1部)				学生数 夜間(第2部)			
	総数	市立	国立	私立	総数	市立	国立	私立	総数	市立	国立	私立	総数	市立	国立	私立
平成17年	7	1	-	6	3,289	1,523	-	1,766	19,215	5,920	-	13,295	4,816	1,185	413	3,218
18年	9	1	-	8	3,344	1,536	-	1,808	20,109	6,035	-	14,074	4,185	1,120	398	2,667
19年	10	1	-	9	3,529	1,514	-	2,015	21,113	6,199	-	14,914	3,560	1,059	389	2,112
20年	10	1	-	9	3,710	1,523	-	2,187	21,640	6,292	-	15,348	2,982	988	382	1,612
21年	11	1	-	10	3,755	1,532	-	2,223	22,338	6,336	-	16,002	2,311	791	383	1,137

注 1 「学校数」については、平成19年度から大学本部の所在地による計上と変更したため、平成17年まで遡りして変更した。

2 「学部数」、「学生数」については、在籍する学部、研究科等の所在地による。



## IV 卒業後の状況調査

### 1 中学校

#### 進学者は卒業者数の97.2%

平成21年3月における市内中学校の卒業生数は2万1461人で、前年に比べ260人（1.2%）減少した。

進路別にみると、進学者（就職して進学した者を含む）は、2万854人で卒業生数の97.2%を占め、そのうち全日制高等学校への進学者は1万9470人で、進学者の93.4%を占めている。

就職者は163人（全体の0.8%）、専修学校等入学者（就職してこれらに入学した者を含む）は81人（同0.4%）、公共職業能力開発施設等入学者（就職して入学した者を含む）は、14人（同0.1%）となっている。

中学校卒業生の年次別卒業後の状況

（単位：人・%）

区分	総数	進学者	専修学校等入学者		公共職業能力開発施設等入学者	就職者	左記以外の者	死亡・不詳の者
			専修学校	各種学校				
平成17年	21,656 (100.0)	21,088 (97.4)	39 (0.2)	12 (0.1)	17 (0.1)	194 (0.9)	301 (1.4)	5 (0.0)
18年	21,540 (100.0)	20,936 (97.2)	55 (0.3)	21 (0.1)	19 (0.1)	189 (0.9)	313 (1.5)	7 (0.0)
19年	21,758 (100.0)	21,158 (97.2)	50 (0.2)	12 (0.1)	14 (0.1)	183 (0.8)	339 (1.6)	2 (0.0)
20年	21,721 (100.0)	21,157 (97.4)	57 (0.3)	29 (0.1)	9 (0.0)	165 (0.8)	300 (1.4)	4 (0.0)
21年	21,461 (100.0)	20,854 (97.2)	56 (0.3)	25 (0.1)	14 (0.1)	163 (0.8)	344 (1.6)	5 (0.0)
男	10,820 (100.0)	10,518 (97.2)	30 (0.3)	11 (0.1)	14 (0.1)	108 (1.0)	137 (1.3)	2 (0.0)
女	10,641 (100.0)	10,336 (97.1)	26 (0.2)	14 (0.1)	- -	55 (0.5)	207 (1.9)	3 (0.0)

注 1 ( )内は構成比(%)を示す。

2 「進学者」は就職して進学した者を含む。

3 「専修学校等入学者」は就職して入学した者を含む。

4 「左記以外の者」とは、「家事手伝いをしている者」、「外国の高等学校に入学した者」、「左記に該当しない者で進路が未定であることが明らかな者」の合計数である。

## 2 高等学校

### 就職者数が6.8%減少

平成 21 年 3 月における市内高等学校の卒業者数は 2 万 2495 人で、前年に比べ 479 人 (2.1%) 減少した。

これを課程別にみると、全日制が 2 万 1690 人で、卒業生数の 96.4% を占め、定時制が 805 人 (全体の 3.6%) となっている。

進路別にみると、進学者は 1 万 2383 人で、卒業

者数の 55.0% を占め、専修学校等入学者が 4447 人 (卒業生数の 19.8%)、公共職業能力開発施設等入学者が 36 人 (同 0.2%)、就職者が 3163 人 (同 14.1%)、一時的な仕事に就いた者が 609 人 (同 2.7%)、左記以外の者が 1854 人 (同 8.2%) となっている。特に就職者は前年から 6.8% (230 人) 減少している一方で、左記以外の者が 16.4% (261 人) 増加している。

### 高等学校卒業生の年次別卒業後の状況

(単位：人・%)

区分	卒業生数			進路別							
	総数	全日制	定時制	進学者	専修学校等入学者		公共職業能力開発施設等入学者	就職者	一時的な仕事に就いた者	左記以外の者	死亡・不詳の者
					専修学校	各種学校					
平成17年	25,591 (100.0)	24,762 (96.8)	829 (3.2)	12,563 (49.1)	3,881 (15.2)	2,692 (10.5)	42 (0.2)	3,552 (13.9)	828 (3.2)	2,033 (7.9)	- (-)
18年	24,666 (100.0)	23,859 (96.7)	807 (3.3)	12,778 (51.8)	3,608 (14.6)	2,301 (9.3)	28 (0.1)	3,557 (14.4)	707 (2.9)	1,686 (6.8)	1 (0.0)
19年	24,601 (100.0)	23,648 (96.1)	953 (3.9)	13,058 (53.1)	3,175 (12.9)	2,211 (9.0)	36 (0.1)	3,666 (14.9)	764 (3.1)	1,530 (6.2)	161 (0.7)
20年	22,974 (100.0)	22,039 (95.9)	935 (4.1)	12,544 (54.6)	2,790 (12.1)	2,020 (8.8)	40 (0.2)	3,393 (14.8)	594 (2.6)	1,593 (6.9)	- (-)
21年	22,495 (100.0)	21,690 (96.4)	805 (3.6)	12,383 (55.0)	2,750 (12.2)	1,697 (7.5)	36 (0.2)	3,163 (14.1)	609 (2.7)	1,854 (8.2)	3 (0.0)
男	11,183 (100.0)	10,696 (95.6)	487 (4.4)	5,826 (52.1)	1,113 (10.0)	1,051 (9.4)	26 (0.2)	1,858 (16.6)	209 (1.9)	1,098 (9.8)	2 (0.0)
女	11,312 (100.0)	10,994 (97.2)	318 (2.8)	6,557 (58.0)	1,637 (14.5)	646 (5.7)	10 (0.1)	1,305 (11.5)	400 (3.5)	756 (6.7)	1 (0.0)

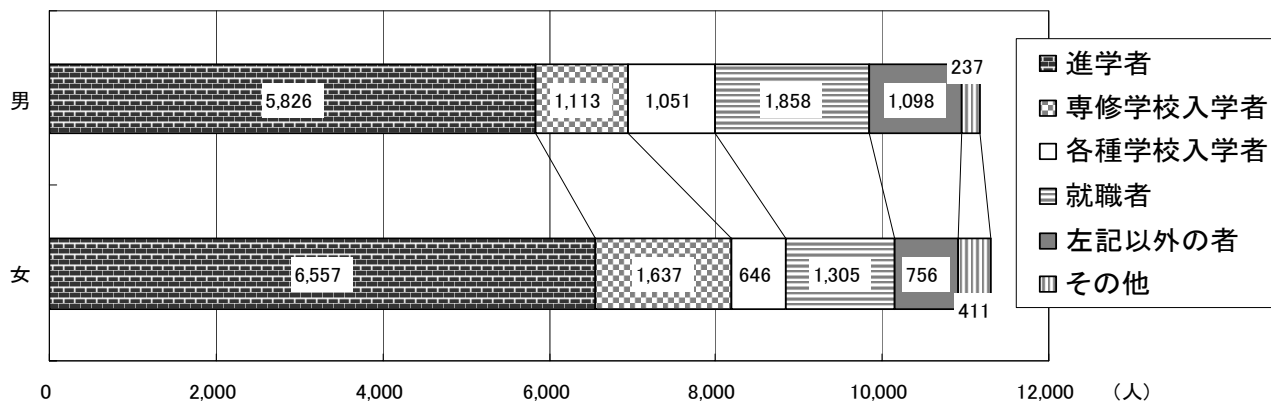
注 1 ( )内は構成比 (%) を示す。

2 「進学者」は就職して進学した者を含む。

3 「専修学校等入学者」は就職して入学した者を含む。

4 「左記以外の者」とは、「家事手伝いをしている者」、「外国の大学等に入学した者」、「左記に該当しない者で進路が未定であることが明らかな者」の合計数である。

### 高等学校卒業生の男女別卒業後の状況



(1) 全日制高等学校  
進学者の比率が上昇

平成21年3月の卒業生数は2万1690人で、前年に比べ349人(1.6%)減少した。

進路別にみると、大学等進学者(就職進学者を含む)は1万2248人(卒業生数の56.5%)、専修学校等入学者は4325人(同19.9%)、公共職業能力開発施設等入学者34人(同0.2%)、就職者(就職進学者・専修学校等入学者等を除く)は2938人(同13.5%)、一時的な仕事に就いた者は428人(同2.0%)、左記以外の者1714人(同7.9%)で、進学者の割合が上昇しているが、就職者及び専修学校等入学者の割合が低下している。

卒業生の大学(学部)・短期大学(本科)への入学志願状況を見ると、志願者数は1万4991人で卒

業者数の69.1%となり、大学へは男子7424人、女子6019人、計1万3443人が志願している。このうち、実際に進学した者(就職進学者を含む)の内訳をみると、大学への進学は1万709人(志願者の79.7%)、短期大学へは1516人(同97.9%)となっている。

就職者数(就職進学者、専修学校等入学者及び公共職業能力開発施設等入学者のうち就職した者を含む)2940人の職業別・産業別構成をみると、職業別では「生産工程・労務作業者」が1236人(就職者数の42.0%)と最も多く、産業別では「製造業」が1191人(同40.5%)、「卸売業・小売業」が505人(同17.2%)となっている。

全日制高等学校卒業生の年次別卒業後の状況

(単位：人・%)

区分	総数	進学者	専修学校等入学者		公共職業能力開発施設等入学者	就職者	一時的な仕事に就いた者	左記以外の者	死亡・不詳の者
			専修学校	各種学校					
平成17年	24,762 (100.0)	12,444 (50.3)	3,810 (15.4)	2,685 (10.8)	39 (0.2)	3,345 (13.5)	719 (2.9)	1,720 (6.9)	- (-)
18年	23,859 (100.0)	12,682 (53.2)	3,510 (14.7)	2,290 (9.6)	26 (0.1)	3,374 (14.1)	562 (2.4)	1,414 (5.9)	1 (0.0)
19年	23,648 (100.0)	12,943 (54.7)	3,071 (13.0)	2,204 (9.3)	35 (0.1)	3,494 (14.8)	566 (2.4)	1,332 (5.6)	3 (0.0)
20年	22,039 (100.0)	12,394 (56.2)	2,662 (12.1)	2,003 (9.1)	31 (0.1)	3,133 (14.2)	408 (1.9)	1,408 (6.4)	- (-)
21年	21,690 (100.0)	12,248 (56.5)	2,635 (12.1)	1,690 (7.8)	34 (0.2)	2,938 (13.5)	428 (2.0)	1,714 (7.9)	3 (0.0)
男	10,696 (100.0)	5,754 (53.8)	1,037 (9.7)	1,048 (9.8)	24 (0.2)	1,695 (15.8)	116 (1.1)	1,020 (9.5)	2 (0.0)
女	10,994 (100.0)	6,494 (59.1)	1,598 (14.5)	642 (5.8)	10 (0.1)	1,243 (11.3)	312 (2.8)	694 (6.3)	1 (0.0)

- 注 1 ( )内は構成比(%)を示す。  
 2 「進学者」は就職して進学した者を含む。  
 3 「専修学校等入学者」は就職して入学した者を含む。  
 4 「左記以外の者」とは、「家事手伝いをしている者」、「外国の大学等に入学した者」、「左記に該当しない者で進路が未定であることが明らかでない者」の合計数である。



年次別入学志願者・進学者数(全日制高等学校から大学・短期大学本科へ)

(単位：人)

区 分	総 数			大 学 (学 部)			短 期 大 学 (本 科)			
	総 数	男	女	総 数	男	女	総 数	男	女	
平成17年	入学志願者	16,064	8,430	7,634	13,859	8,149	5,710	2,205	281	1,924
	進学者	12,424	5,931	6,493	10,304	5,674	4,630	2,120	257	1,863
18年	入学志願者	15,811	8,300	7,511	13,824	8,042	5,782	1,987	258	1,729
	進学者	12,664	6,183	6,481	10,734	5,944	4,790	1,930	239	1,691
19年	入学志願者	16,128	8,440	7,688	14,303	8,225	6,078	1,987	215	1,610
	進学者	12,933	6,278	6,655	11,159	6,076	5,083	1,774	202	1,572
20年	入学志願者	15,302	7,830	7,472	13,665	7,660	6,005	1,637	170	1,467
	進学者	12,375	5,852	6,523	10,755	5,690	5,065	1,620	162	1,458
21年	入学志願者	14,991	7,570	7,421	13,443	7,424	6,019	1,548	146	1,402
	進学者	12,225	5,750	6,475	10,709	5,614	5,095	1,516	136	1,380

全日制高等学校卒業者の産業別就職者数

(単位：人・%)

産業別	平 成 21 年					
	総 数	男		女		
		構成比	構成比	構成比	構成比	
総 数	2,940	100.0	1,697	100.0	1,243	100.0
農 林 漁 業	1	0.0	1	0.1	-	-
鉱業，採石業，砂利採取業	-	-	-	-	-	-
建設業	187	6.4	156	9.2	31	2.5
製造業	1,191	40.5	818	48.2	373	30.0
電気・ガス・熱供給・水道業	27	0.9	22	1.3	5	0.4
情報通信業	42	1.4	22	1.3	20	1.6
運輸業，郵便業	221	7.5	155	9.1	66	5.3
卸売業，小売業	505	17.2	147	8.7	358	28.8
金融業，保険業	12	0.4	1	0.1	11	0.9
不動産業，物品賃貸業	14	0.5	5	0.3	9	0.7
学術研究，専門・技術サービス業	30	1.0	22	1.3	8	0.6
宿泊業，飲食サービス業	173	5.9	75	4.4	98	7.9
生活関連サービス業，娯楽業	90	3.1	31	1.8	59	4.7
教育・学習支援業	15	0.5	9	0.5	6	0.5
医療・福祉	137	4.7	19	1.1	118	9.5
複合サービス業	22	0.7	6	0.4	16	1.3
サービス業	161	5.5	121	7.1	40	3.2
公務	96	3.3	82	4.8	14	1.1
上記以外	16	0.5	5	0.3	11	0.9

注 就職進学者及び就職して専修学校・公共職業能力開発施設等に入学した者を含む。

### 全日制高等学校卒業者の年次別職業別就職者数

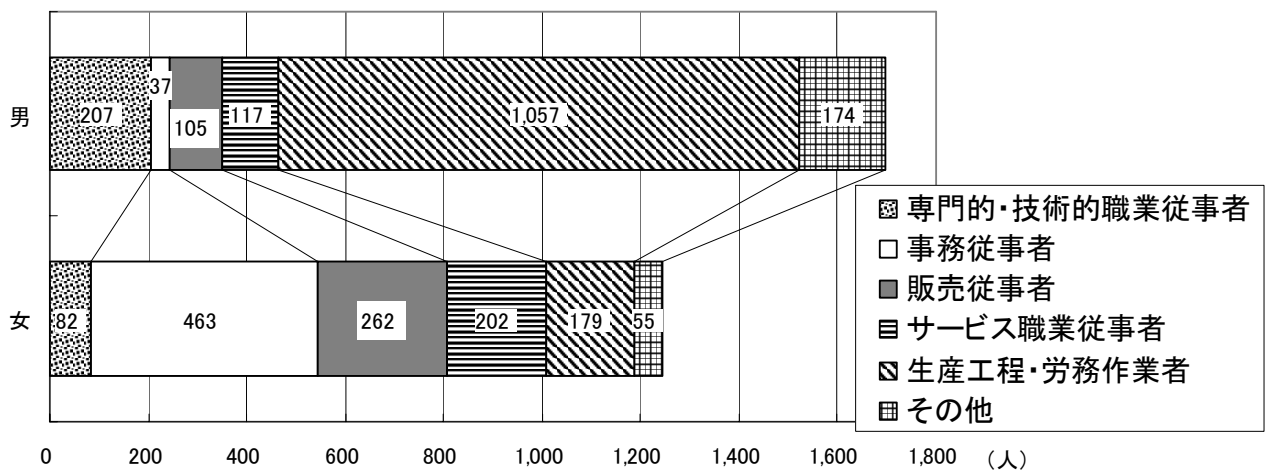
(単位：人・%)

職業別	平成17年	18年	19年	20年	21年		
					総数	男	女
総数	3,360 (100.0)	3,376 (100.0)	3,497 (100.0)	3,138 (100.0)	2,940 (100.0)	1,697 (100.0)	1,243 (100.0)
専門的・技術的職業従事者	136 (4.0)	133 (3.9)	249 (7.1)	234 (7.5)	289 (9.8)	207 (12.2)	82 (6.6)
事務従事者	625 (18.6)	637 (18.9)	656 (18.8)	613 (19.5)	500 (17.0)	37 (2.2)	463 (37.2)
販売従事者	457 (13.6)	485 (14.4)	519 (14.8)	407 (13.0)	367 (12.5)	105 (6.2)	262 (21.1)
サービス職業従事者	388 (11.5)	351 (10.4)	396 (11.3)	356 (11.3)	319 (10.9)	117 (6.9)	202 (16.3)
保安職業従事者	53 (1.6)	59 (1.7)	50 (1.4)	28 (0.9)	59 (2.0)	54 (3.2)	5 (0.4)
農林漁業作業	2 (0.1)	1 (0.0)	- (-)	- (-)	1 (-)	1 (0.1)	- (-)
運輸・通信従事者	90 (2.7)	95 (2.8)	94 (2.7)	115 (3.7)	98 (3.3)	83 (4.9)	15 (1.2)
生産工程・労務作業	1,527 (45.4)	1,534 (45.4)	1,450 (41.5)	1,308 (41.7)	1,236 (42.0)	1,057 (62.3)	179 (14.4)
上記以外	82 (2.4)	81 (2.4)	83 (2.4)	77 (2.5)	71 (2.4)	36 (2.1)	35 (2.8)

注1 ( )内は構成比(%)を示す。

注2 就職進学者及び就職して専修学校・公共職業能力開発施設等に入学した者を含む。

### 全日制高等学校卒業者の職業別就職者数内訳



## (2) 定時制高等学校

### 就職者数が13.5%減少

平成21年3月の卒業生数は805人で、前年に比べ130人(13.9%)減少した。

進路別にみると、就職者(就職進学者・専修学校等入学者などを除く)は225人(卒業生数の28.0%)、一時的な仕事に就いた者は181人(同22.5%)、進学者(就職進学者を含む)は135人(同16.8%)、専修学校等入学者は122人(同15.2%)、左記以外の者は140人(同17.4%)となっている。

就職者数(就職進学者、専修学校等入学者及び公共職業能力開発施設等入学者のうち就職した者を含む)226人の職業別・産業別構成をみると、職業別では「生産工程・労務作業」が108人(全体の47.8%)と最も多く、産業別では「製造業」が93人(全体の41.2%)、「卸売業、小売業」が33人(同14.6%)、「宿泊業、飲食サービス業」が16人(同7.1%)となっている。

### 定時制高等学校卒業生の年次別卒業後の状況

(単位：人・%)

区分	総数	進学者	専修学校等入学者		公共職業能力開発施設等入学者	就職者	一時的な仕事に就いた者	左記以外の者	死亡・不詳の者
			専修学校	各種学校					
平成17年	829 (100.0)	119 (14.4)	71 (8.6)	7 (0.8)	3 (0.4)	207 (25.0)	109 (13.1)	313 (37.8)	- (-)
18年	807 (100.0)	96 (11.9)	98 (12.1)	11 (1.4)	2 (0.2)	183 (22.7)	145 (18.0)	272 (33.7)	- (-)
19年	953 (100.0)	115 (12.1)	104 (10.9)	7 (0.7)	1 (0.1)	172 (18.0)	198 (20.8)	198 (20.8)	158 (16.6)
20年	935 (100.0)	150 (16.0)	128 (13.7)	17 (1.8)	9 (1.0)	260 (27.8)	186 (19.9)	185 (19.8)	- (-)
21年	805 (100.0)	135 (16.8)	115 (14.3)	7 (0.9)	2 (0.2)	225 (28.0)	181 (22.5)	140 (17.4)	- (-)
男	487 (100.0)	72 (14.8)	76 (15.6)	3 (0.6)	2 (0.4)	163 (33.5)	93 (19.1)	78 (16.0)	- (-)
女	318 (100.0)	63 (19.8)	39 (12.3)	4 (1.3)	- (-)	62 (19.5)	88 (27.7)	62 (19.5)	- (-)

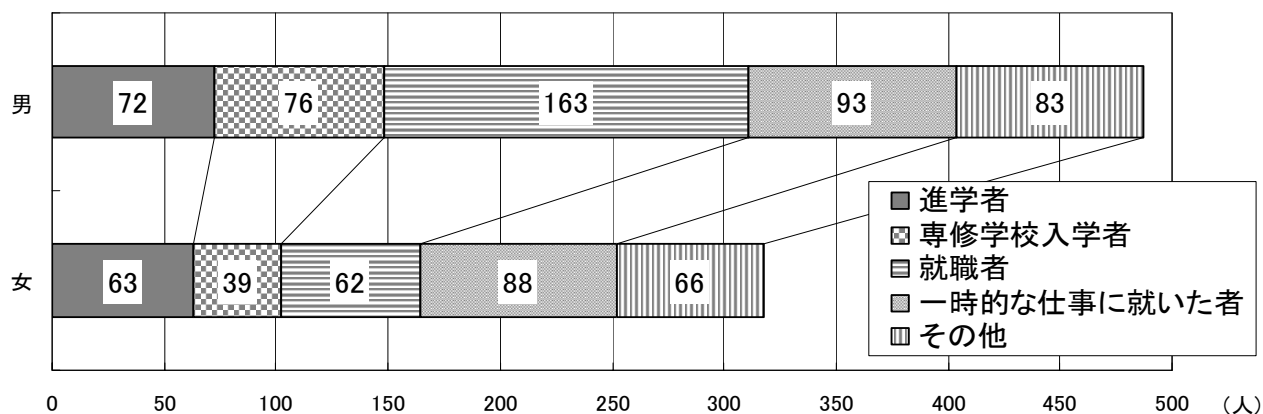
注 1 ( ) 内は構成比(%)を示す。

2 「進学者」は就職して進学した者を含む。

3 「専修学校等入学者」は就職して入学した者を含む。

4 「左記以外の者」とは、「家事手伝いをしている者」、「外国の大学等に入学した者」、「左記に該当しない者で進路が未定であることが明らかでない者」の合計数である。

### 定時制高等学校卒業生の卒業後の状況内訳



### 定時制高等学校卒業者の産業別就職者数

(単位：人・%)

産業別	平成 21 年					
	総 数	構成比	男		女	
			数	構成比	数	構成比
総 数	226	(100.0)	163	(100.0)	63	(100.0)
農 林 漁 業	-	(-)	-	(-)	-	(-)
鉱業，採石業，砂利採取業	4	(1.8)	4	(2.5)	-	(-)
建設業	15	(6.6)	14	(8.6)	1	(1.6)
製造業	93	(41.2)	78	(47.9)	15	(23.8)
電気・ガス・熱供給・水道業	5	(2.2)	4	(2.5)	1	(1.6)
情報通信業	6	(2.7)	4	(2.5)	2	(3.2)
運輸業，郵便業	15	(6.6)	12	(7.4)	3	(4.8)
卸売業，小売業	33	(14.6)	15	(9.2)	18	(28.6)
金融業，保険業	-	(-)	-	(-)	-	(-)
不動産業，物品賃貸業	-	(-)	-	(-)	-	(-)
学術研究，専門・技術サービス業	2	(0.9)	2	(1.2)	-	(-)
宿泊業，飲食サービス業	16	(7.1)	7	(4.3)	9	(14.3)
生活関連サービス業，娯楽業	3	(1.3)	2	(1.2)	1	(1.6)
教育・学習支援業	-	(-)	-	(-)	-	(-)
医療・福祉	10	(4.4)	1	(0.6)	9	(14.3)
複合サービス業	2	(0.9)	-	(-)	2	(3.2)
サービス業	10	(4.4)	8	(4.9)	2	(3.2)
公務	5	(2.2)	5	(3.1)	-	(-)
上記以外	7	(3.1)	7	(4.3)	-	(-)

注 就職進学者及び就職して専修学校・公共職業能力開発施設等に入学した者を含む。

### 定時制高等学校卒業者の年次別職業別就職者数

(単位：人・%)

職業別	平成17年	18年	19年	20年	21 年		
					総 数	男	女
総 数	211 (100.0)	184 (100.0)	176 (100.0)	261 (100.0)	226 (100.0)	163 (100.0)	63 (100.0)
専門的・技術的職業従事者	5 (2.4)	5 (2.7)	11 (6.3)	22 (8.4)	18 (8.0)	10 (6.1)	8 (12.7)
事務従事者	10 (4.7)	9 (4.9)	7 (4.0)	13 (5.0)	7 (3.1)	1 (0.6)	6 (9.5)
販売従事者	37 (17.5)	22 (12.0)	33 (18.8)	34 (13.0)	30 (13.3)	13 (8.0)	17 (27.0)
サービス職業従事者	56 (26.5)	44 (23.9)	25 (14.2)	40 (15.3)	33 (14.6)	18 (11.0)	15 (23.8)
保安職業従事者	1 (0.5)	6 (3.3)	4 (2.3)	6 (2.3)	2 (0.9)	2 (1.2)	- (-)
農林漁業作業員	1 (0.5)	- (-)	- (-)	- (-)	1 (0.4)	1 (0.6)	- (-)
運輸・通信従事者	3 (1.4)	7 (3.8)	- (-)	11 (4.2)	14 (6.2)	10 (6.1)	4 (6.3)
生産工程・労務作業員	73 (34.6)	87 (47.3)	91 (51.7)	128 (49.0)	108 (47.8)	97 (59.5)	11 (17.5)
上記以外	25 (11.8)	4 (2.2)	5 (2.8)	7 (2.7)	13 (5.8)	11 (6.7)	2 (3.2)

注1 ( ) 内は構成比 (%) を示す。

注2 就職進学者及び就職して専修学校・公共職業能力開発施設等に入学した者を含む。

### 3 短期大学

#### 就職者及び進学者の割合が低下

平成 21 年 3 月における短期大学の卒業生数は 2167 人で前年に比べ 2 人 (0.1%) 増加した。

進路別にみると、「就職者 (進学者は除く)」は卒業生数の 79.5% (1723 人) を占めているが、前年と比べ 0.9 ポイント低下した。また進学者も 0.8 ポイント低下した。

就職者の職業別の割合は、「専門的・技術的職業従事者」が就職者数の 62.1% (1070 人) を占め、次いで「事務従事者」が同 20.0% (344 人)、「販売従事者」が同 10.2% (176 人) となっている。

就職者の産業別の割合は、「医療・福祉」が就職者数の 39.2% (676 人) を占め、「教育学習支援業」が同 21.9% (378 人)、「卸売業・小売業」が同 15.4% (266 人) と続いている。

短期大学 年次別卒業後の状況

(単位：人・%)

区分	総数	進路別					
		進学者	就職者	専修学校・外国の学校等入学者	一時的な仕事に就いた者	左記以外の者	死亡・不詳者
平成17年	3,196 (100.0)	255 (8.0)	2,161 (67.6)	58 (1.8)	78 (2.4)	641 (20.1)	3 (0.1)
18年	3,133 (100.0)	257 (8.2)	2,188 (69.8)	54 (1.7)	108 (3.4)	519 (16.6)	7 (0.2)
19年	2,636 (100.0)	107 (4.1)	2,033 (77.1)	60 (2.3)	140 (5.3)	237 (9.0)	59 (2.2)
20年	2,165 (100.0)	102 (4.7)	1,740 (80.4)	36 (1.7)	61 (2.8)	174 (8.0)	52 (2.4)
21年	2,167 (100.0)	84 (3.9)	1,723 (79.5)	27 (1.2)	53 (2.4)	215 (9.9)	65 (3.0)
男	71 (100.0)	11 (15.5)	40 (56.3)	1 (1.4)	- 0.0	12 (16.9)	7 (9.9)
女	2096 (100.0)	73 (3.5)	1,683 (80.3)	26 (1.2)	53 (2.5)	203 (9.7)	58 (2.8)

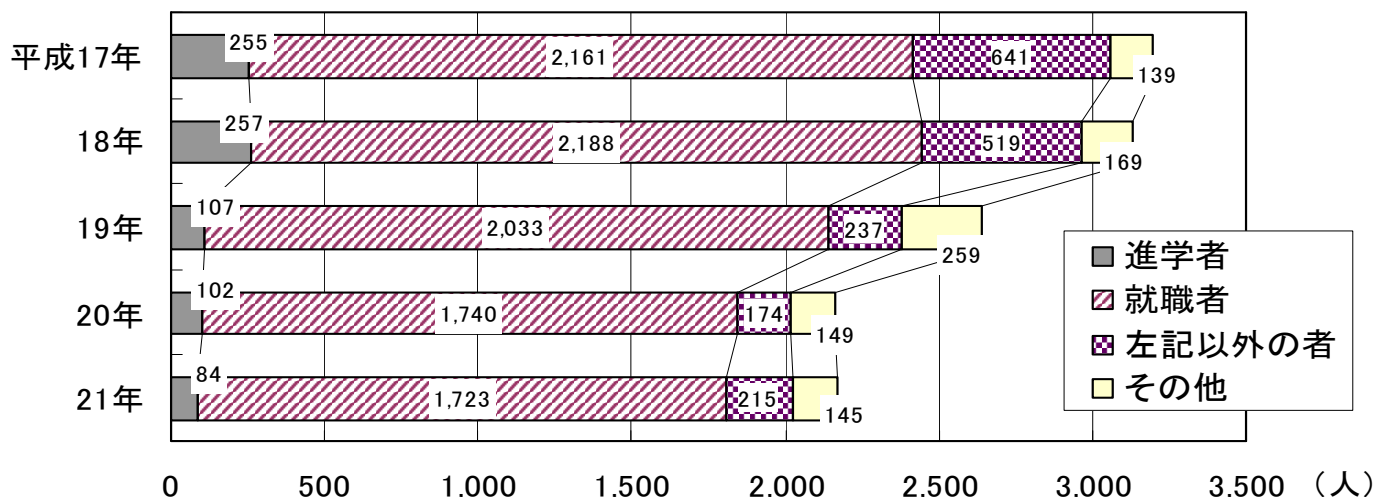
注 1 ( ) 内は構成比 (%) を示す。

2 「進学者」は就職して進学した者を含む。

3 「就職者」は進学者を除く。

4 「左記以外の者」とは、「家事手伝いをしている者」、「左記の進学でも就職でもないことが明らかな者」の合計数である。

短期大学 年次別卒業後の状況推移



### 短期大学 卒業者の年次別職業別就職者数

(単位:人・%)

職業別	平成17年	18年	19年	20年	21年		
					総数	男	女
総数	2,160 (100.0)	2,189 (100.0)	2,033 (100.0)	1,740 (100.0)	1,723 (100.0)	40 (100.0)	1,683 (100.0)
専門的・技術的職業従事者	1,316 (60.9)	1,359 (62.1)	1,235 (60.7)	1,082 (62.2)	1,070 (62.1)	29 (72.5)	1,041 (61.9)
管理的職業従事者	- (-)	2 (0.1)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
事務従事者	477 (22.1)	492 (22.5)	468 (23.0)	371 (21.3)	344 (20.0)	5 (12.5)	339 (20.1)
販売従事者	248 (11.5)	228 (10.4)	217 (10.7)	200 (11.5)	176 (10.2)	2 (5.0)	174 (10.3)
サービス職業従事者	98 (4.5)	83 (3.8)	80 (3.9)	82 (4.7)	123 (7.1)	3 (7.5)	120 (7.1)
保安職業従事者	- (-)	1 (0.0)	4 (0.2)	2 (0.1)	2 (0.1)	1 (2.5)	1 (0.1)
農林漁業作業者	1 (0.0)	1 (0.0)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
運輸・通信従事者	4 (0.2)	3 (0.1)	21 (1.0)	2 (0.1)	6 (0.3)	- (-)	6 (0.4)
技能工、採掘・製造・建設作業者及び労務作業者	7 (0.3)	10 (0.5)	2 (0.1)	1 (0.1)	2 (0.1)	- (-)	2 (0.1)
上記以外の者	9 (0.4)	10 (0.5)	6 (0.3)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)

注 ( ) 内は構成比 (%) を示す。

### 短期大学 卒業者の産業別就職者数

(単位:人・%)

産業別	平成21年					
	総数		男		女	
		構成比		構成比		構成比
総数	1,723	(100.0)	40	(100.0)	1,683	(100.0)
農林漁業	1	(0.1)	-	(-)	1	(0.1)
鉱業、採石業、砂利採取業	-	(-)	-	(-)	-	(-)
建設業	5	(0.3)	-	(-)	5	(0.3)
製造業	81	(4.7)	4	(10.0)	77	(4.6)
電気・ガス・熱供給・水道業	4	(0.2)	-	(-)	4	(0.2)
情報通信業	24	(1.4)	-	(-)	24	(1.4)
運輸業、郵便業	30	(1.7)	2	(5.0)	28	(1.7)
卸売業・小売業	266	(15.4)	2	(5.0)	264	(15.7)
金融業・保険業	98	(5.7)	-	(-)	98	(5.8)
不動産業、物品賃貸業	6	(0.3)	1	(2.5)	5	(0.3)
学術研究、専門・技術サービス業	2	(0.1)	-	(-)	2	(0.1)
宿泊業、飲食サービス業	82	(4.8)	2	(5.0)	80	(4.8)
生活関連サービス業、娯楽業	38	(2.2)	1	(2.5)	37	(2.2)
教育学習支援業	378	(21.9)	16	(40.0)	362	(21.5)
医療・福祉	676	(39.2)	10	(25.0)	666	(39.6)
複合サービス事業	6	(0.3)	-	(-)	6	(0.4)
サービス	21	(1.2)	2	(5.0)	19	(1.1)
公務	3	(0.2)	-	(-)	3	(0.2)
上記以外	2	(0.1)	-	(-)	2	(0.1)

## 4 大学

### (1) 昼間〈第1部〉

#### 就職者の割合が3.6ポイント低下

平成21年3月における大学の昼間〈第1部〉卒業生数は4214人で前年に比べ57人(1.3%)減少した。

進路別にみると、卒業生数の66.5%を占める「就職者(進学者を除く)」が2802人で、前年に比べ191人(6.4%)減少し、卒業生数に占める割合も3.6ポイント低下した。一方で「進学者(就職進学者も含む)」は549人で前年に比べ46人(9.1%)の増加となっている。

就職者の職業別の割合は、「販売従事者」が就職者数の35.6%(997人)を占めており、次いで「専門的・技術的職業従事者」が同29.2%(818人)、「事務従事者」が同26.9%(753人)となっている。

就職者の産業別の割合は、「製造業」が就職者数の21.1%(590人)を占めており、次いで「卸売業・小売業」が同19.1%(534人)、「金融業・保険業」が同13.8%(386人)となっている。

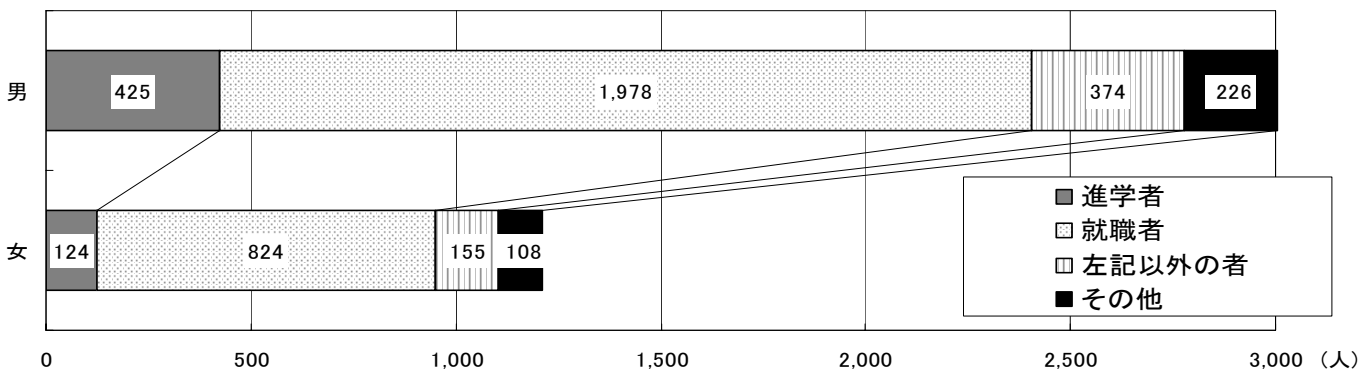
### 大学 昼間〈第1部〉 年次別卒業後の状況

(単位:人・%)

区分	総数	進学者	就職者	臨床研修医	専修学校・外国の学校等入学者	一時的な仕事に就いた者	左記以外の者	死亡・不詳の者
平成17年	4,609 (100.0)	530 (11.5)	2,821 (61.2)	73 (1.6)	90 (2.0)	100 (2.2)	695 (15.1)	300 (6.5)
18年	4,462 (100.0)	560 (12.6)	2,838 (63.6)	68 (1.5)	111 (2.5)	98 (2.2)	657 (14.7)	130 (2.9)
19年	5,414 (100.0)	684 (12.6)	3,744 (69.2)	79 (1.5)	62 (1.1)	85 (1.6)	624 (11.5)	136 (2.5)
20年	4,271 (100.0)	503 (11.8)	2,993 (70.1)	75 (1.8)	39 (0.9)	97 (2.3)	369 (8.6)	195 (4.6)
21年	4,214 (100.0)	549 (13.0)	2,802 (66.5)	76 (1.8)	54 (1.3)	73 (1.7)	529 (12.6)	131 (3.1)
男	3,003 (100.0)	425 (14.2)	1,978 (65.9)	55 (1.8)	42 (1.4)	40 (1.3)	374 (12.5)	89 (3.0)
女	1,211 (100.0)	124 (10.2)	824 (68.0)	21 (1.7)	12 (1.0)	33 (2.7)	155 (12.8)	42 (3.5)

- 注 1 ( )内は構成比(%)を示す。  
 2 「進学者」は就職して進学した者を含む。  
 3 「就職者」は進学者を除く。  
 4 「左記以外の者」とは、「家事手伝いをしている者」、「左記の進学でも就職でもないことが明らかな者」の合計数である。

### 大学 昼間〈第1部〉 卒業生の卒業後の状況内訳



## 大学 昼間〈第1部〉卒業者の年次別職業別就職者数

(単位:人・%)

職業別	平成17年	18年	19年	20年	21年		
					総数	男	女
総数	2,821 (100.0)	2,838 (100.0)	3,744 (100.0)	2,993 (100.0)	2,802 (100.0)	1,978 (100.0)	824 (100.0)
専門的・技術的職業従事者	1,055 (37.4)	1,048 (36.9)	1,594 (42.6)	867 (29.0)	818 (29.2)	620 (31.3)	198 (24.0)
管理的職業従事者	3 (0.1)	3 (0.1)	5 (0.1)	- (-)	3 (0.1)	2 (0.1)	1 (0.1)
事務従事者	1,198 (42.5)	1,365 (48.1)	1,424 (38.0)	843 (28.2)	753 (26.9)	364 (18.4)	389 (47.2)
販売従事者	416 (14.7)	248 (8.7)	537 (14.3)	1,058 (35.3)	997 (35.6)	833 (42.1)	164 (19.9)
サービス職業従事者	67 (2.4)	62 (2.2)	68 (1.8)	92 (3.1)	112 (4.0)	67 (3.4)	45 (5.5)
保安職業従事者	39 (1.4)	37 (1.3)	54 (1.4)	40 (1.3)	44 (1.6)	41 (2.1)	3 (0.4)
農林漁業作業者	1 (0.0)	1 (0.0)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
運輸・通信従事者	5 (0.2)	16 (0.6)	18 (0.5)	19 (0.6)	23 (0.8)	18 (0.9)	5 (0.6)
技能工、採掘・製造・建設作業者及び労務作業者	1 (0.0)	9 (0.3)	2 (0.1)	6 (0.2)	5 (0.2)	5 (0.3)	- (-)
上記以外の者	36 (1.3)	49 (1.7)	42 (1.1)	68 (2.3)	47 (1.7)	28 (1.5)	19 (2.3)

注( )内は構成比(%)を示す。

## 大学 昼間〈第1部〉卒業者の産業別就職者数

(単位:人・%)

産業別	平成21年					
	総数		男		女	
		構成比		構成比		構成比
総数	2,802	(100.0)	1,978	(100.0)	824	(100.0)
農林漁業	2	(0.1)	2	(0.1)	-	(-)
鉱業、採石業、砂利採取業	-	(-)	-	(-)	-	(-)
建設業	216	(7.7)	181	(9.2)	35	(4.2)
製造業	590	(21.1)	478	(24.2)	112	(13.6)
電気・ガス・熱供給・水道業	10	(0.4)	8	(0.4)	2	(0.2)
情報通信業	251	(9.0)	184	(9.3)	67	(8.1)
運輸業、郵便業	76	(2.7)	47	(2.4)	29	(3.5)
卸売業・小売業	534	(19.1)	388	(19.6)	146	(17.7)
金融業・保険業	386	(13.8)	234	(11.8)	152	(18.4)
不動産業、物品賃貸業	72	(2.6)	56	(2.8)	16	(1.9)
学術研究、専門・技術サービス業	65	(2.3)	49	(2.5)	16	(1.9)
宿泊業、飲食サービス業	51	(1.8)	39	(2.0)	12	(1.5)
生活関連サービス業、娯楽業	118	(4.2)	97	(4.9)	21	(2.5)
教育学習支援業	60	(2.1)	20	(1.0)	40	(4.9)
医療・福祉	80	(2.9)	9	(0.5)	71	(8.6)
複合サービス事業	43	(1.5)	35	(1.8)	8	(1.0)
サービス業務	67	(2.4)	41	(2.1)	26	(3.2)
上記以外	154	(5.5)	91	(4.6)	63	(7.6)
上	27	(1.0)	19	(1.0)	8	(1.0)



## (2) 夜間〈第2部〉

### 就職者の割合が5.1ポイント低下

平成21年3月における大学の夜間〈第2部〉卒業生数は991人で前年に比べ80人(8.8%)増加した。

進路別にみると、「就職者(進学者を除く)」が650人で、前年に比べ6人(0.9%)増加したものの卒業生数に占める割合は65.6%と前年より5.1ポイント低下している。

就職者の職業別の割合をみると、「専門的・技術的職業従事者」が就職者数の58.9%(383人)を占めており、次いで「販売従事者」19.7%(128人)、「事務従事者」12.3%(80人)となっている。

就職者の産業別の割合でみると、「製造業」が就職者数の21.8%(142人)を占めており、次いで「建設業」15.2%(99人)、「教育学習支援業」12.5%(81人)となっている。

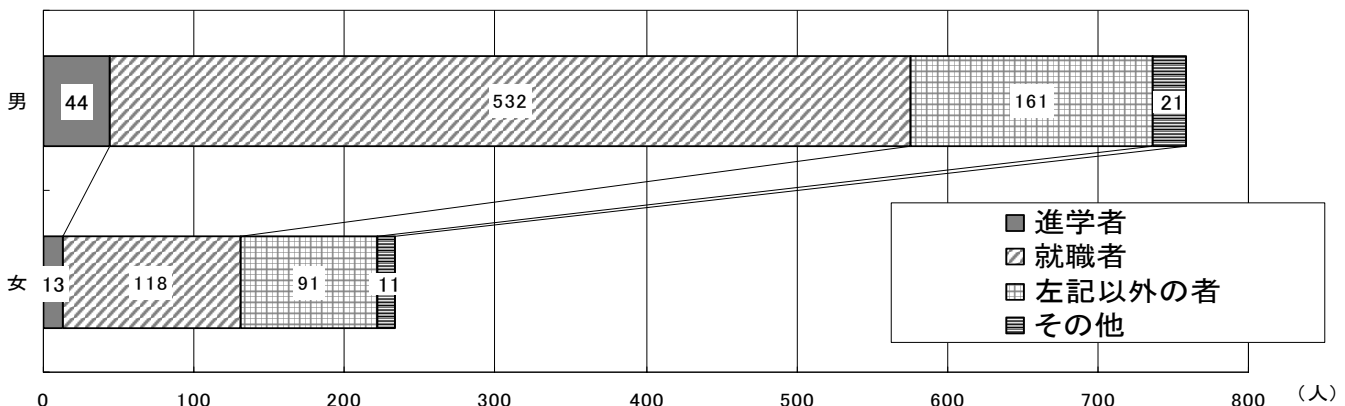
### 大学 夜間〈第2部〉 年次別卒業後の状況

(単位:人・%)

区分	総数	進学者	就職者	臨床研修医	専修学校・外国の学校等入学者	一時的な仕事に就いた者	左記以外の者	死亡・不詳の者
平成17年	740 (100.0)	36 (4.9)	445 (60.1)	- (-)	13 (1.8)	14 (1.9)	209 (28.2)	23 (3.1)
18年	862 (100.0)	44 (5.1)	580 (67.3)	- (-)	10 (1.2)	27 (3.1)	196 (22.7)	5 (0.6)
19年	924 (100.0)	47 (5.1)	637 (68.9)	- (-)	10 (1.1)	25 (2.7)	200 (21.6)	5 (0.5)
20年	911 (100.0)	54 (5.9)	644 (70.7)	- (-)	3 (0.3)	23 (2.5)	178 (19.5)	9 (1.0)
21年	991 (100.0)	57 (5.8)	650 (65.6)	- (-)	8 (0.8)	9 (0.9)	252 (25.4)	15 (1.5)
男	758 (100.0)	44 (5.8)	532 (70.2)	- (-)	7 (0.9)	8 (1.1)	161 (21.2)	6 (0.8)
女	233 (100.0)	13 (5.6)	118 (50.6)	- (-)	1 (0.4)	1 (0.4)	91 (39.1)	9 (3.9)

- 注 1 ( )内は構成比(%)を示す。  
 2 「進学者」は就職して進学した者を含む。  
 3 「就職者」は進学者を除く。  
 4 「左記以外の者」とは、「家事手伝いをしている者」、「左記の進学でも就職でもないことが明らかな者」の合計数である。

### 大学 夜間〈第2部〉卒業生の卒業後の状況内訳



## 大学 夜間〈第2部〉卒業者の年次別職業別就職者数

(単位:人・%)

職業別	17年	18年	19年	20年	21年		
					総数	男	女
総数	445 (100.0)	580 (100.0)	637 (100.0)	644 (100.0)	650 (100.0)	532 (100.0)	118 (100.0)
専門的・技術的職業従事者	262 (58.9)	346 (59.7)	374 (58.7)	398 (61.8)	383 (58.9)	328 (61.7)	55 (46.6)
管理的職業従事者	2 (0.4)	2 (0.3)	2 (0.3)	3 (0.5)	2 (0.3)	2 (0.4)	- (-)
事務従事者	86 (19.3)	142 (24.5)	129 (20.3)	72 (11.2)	80 (12.3)	45 (8.5)	35 (29.7)
販売従事者	55 (12.4)	43 (7.4)	75 (11.8)	137 (21.3)	128 (19.7)	112 (21.1)	16 (13.6)
サービス職業従事者	17 (3.8)	23 (4.0)	21 (3.3)	9 (1.4)	13 (2.0)	10 (1.9)	3 (2.5)
保安職業従事者	4 (0.9)	4 (0.7)	8 (1.3)	6 (0.9)	9 (1.4)	8 (1.5)	1 (0.8)
農林漁業作業	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	1 (0.2)	1 (0.2)	- (-)
運輸・通信従事者	3 (0.7)	7 (1.2)	4 (0.6)	7 (1.1)	7 (1.1)	7 (1.3)	- (-)
技能工、採掘・製造・建設作業者及び労務作業者	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	1 (0.2)	1 (0.2)	- (-)
上記以外の者	16 (3.6)	13 (2.2)	24 (3.8)	12 (1.9)	26 (4.0)	18 (3.4)	8 (6.8)

注( )内は構成比(%)を示す。

## 大学 夜間〈第2部〉卒業者の産業別就職者数

(単位:人・%)

産業別	平成21年					
	総数		男		女	
		構成比		構成比		構成比
総数	650	(100.0)	532	(100.0)	118	(100.0)
農林漁業	1	(0.2)	1	(0.2)	-	(-)
鉱業、採石業、砂利採取業	-	(-)	-	(-)	-	(-)
建設業	99	(15.2)	94	(17.7)	5	(4.2)
製造業	142	(21.8)	130	(24.4)	12	(10.2)
電気・ガス・熱供給・水道業	1	(0.2)	-	(-)	1	(0.8)
情報通信業	40	(6.2)	38	(7.1)	2	(1.7)
運輸業、郵便業	15	(2.3)	15	(2.8)	-	(-)
卸売業・小売業	76	(11.7)	64	(12.0)	12	(10.2)
金融業・保険業	26	(4.0)	12	(2.3)	14	(11.9)
不動産業、物品賃貸業	19	(2.9)	18	(3.4)	1	(0.8)
学術研究、専門・技術サービス業	38	(5.8)	35	(6.6)	3	(2.5)
宿泊業、飲食サービス業	9	(1.4)	6	(1.1)	3	(2.5)
生活関連サービス業、娯楽業	16	(2.5)	12	(2.3)	4	(3.4)
教育学習支援業	81	(12.5)	40	(7.5)	41	(34.7)
医療・福祉	5	(0.8)	5	(0.9)	-	(-)
複合サービス事業	8	(1.2)	7	(1.3)	1	(0.8)
サービス	12	(1.8)	11	(2.1)	1	(0.8)
公務	37	(5.7)	27	(5.1)	10	(8.5)
上記以外	25	(3.9)	17	(3.2)	8	(6.8)